

岩倉市中小企業・小規模事業者活性化行動計画(素案抜粋)2016.9.5 時点

3. アクションプラン

3-1. 基本方針

生活都市として発展してきた本市では、市民生活の利便性を支え、賑わいと活力のある都市づくりと合わせて、一定の雇用の場があるバランスある都市として持続的に発展していくために、名古屋都心や高速道路のインターチェンジ等から近いという恵まれた交通条件や地理的条件を活かした産業振興が重要です。

そこで、将来世代の暮らしの豊かさと都市の持続的な発展を確保していくことが将来世代に対する現世代の責務として捉え、本市の強みや産業特性を踏まえつつ、中小企業・小規模事業者の振興に力点をおいた産業振興や創業支援等を進めることによって、小さいながらも多様で特色があり、付加価値の高い産業が根づいた都市づくりと就業機会の拡大をめざします。

3-2. 施策体系

アクションプラン1

**地域産業活性化支援事業
(ビジネスサポートセンター事業)**

アクションプラン2

中小企業・小規模事業者従業員研修支援事業

アクションプラン3

販路開拓・拡大支援事業

アクションプラン4

創業・事業承継促進事業

アクションプラン5

「岩倉ものづくり『FOCUS』」の作成及び活用事業

アクションプラン6

体系的なキャリア教育推進事業

アクションプラン7

就職フェア開催事業

3-3. アクションプラン

アクションプラン1

地域産業活性化支援事業(ビジネスサポートセンター事業)

岩倉市まち・ひと・しごと総合戦略【施策 1-1-②】

ねらいと効果

- 中小企業・小規模事業者や起業家を対象にした個別経営相談を行う機関の創設と市内事業者や金融機関等を対象とした経営実践塾等の開催など、事業者の相談機会の確保と起業を含めた支援機能の強化を図る。
- これによって、地元の中小企業・小規模事業者の売上アップと持続的な経営や経営革新、起業を促進し、地域産業の活性化と発展につなげる。

◆内容

市	商工会	協議会

1) 岩倉市ビジネスサポートセンターの創設

全国から「行列のできる相談所」として注目されている公的産業支援機関の富士市産業支援センター f-Biz、岡崎ビジネスサポートセンター OKa-Biz の支援モデルを取り入れた岩倉市ビジネスサポートセンターを、平成 28 年度中に、岩倉市商工会内に創設し、売上アップに特化した個別経営相談を行う。運営にあたっては、市内金融機関等との連携を図る。また、商工会職員が、売上アップや経営革新のための個別経営相談のノウハウ等を実践的に習得できるようにするための支援に努める。

市	商工会	協議会

2) 経営実践塾等の開催

他自治体にあるビジネスサポートセンターで相談を行っている専門家（専門事業者）などの協力を得て、平成 27 年度より本市で開始した経営実践塾を引き続き開催する。

	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
1) 岩倉市ビジネスサポートセンターの創設		➔			
2) 経営実践塾等の開催	➔				

ねらいと効果

- 一般的に大企業に比べて社員研修の機会に恵まれないことが予想される中小・小規模事業者従業員向けの研修機会の充実を図る。
- このため、市職員向けに実施している各種職員研修のうち、中小企業・小規模事業者の従業員が受講しても研修効果が期待できる研修を中小企業・小規模事業者の従業員向けに開放する。
- 市職員と中小企業・小規模事業者の従業員の合同研修機会を設けることによって、また、官民協働で合同研修会の企画・運営を行うことによって、双方の職員の視野の拡大と人材ネットワークの拡大、官民ネットワークの形成、異業種・異業態交流機会の拡大をめざす。

◆内容

1) ニーズの把握と市職員向けの各種研修の棚卸し作業の実施

市	商工会	協議会

アンケートやヒアリング、懇談会等の開催を通じて中小企業・小規模事業者のニーズを把握する。その結果を踏まえつつ、市職員を対象とした各種研修事業の棚卸しを行い、中小企業・小規模事業者の従業員が受講しても研修効果が期待できる研修を抽出するとともに、合同研修会としてふさわしい内容のプログラムを企画する。

2) 中小企業・小規模事業者従業員参加型の職員研修の試行的実施

市	商工会	協議会

ニーズがあり、効果が期待でき、すぐにでも取り組みそうな研修事業から中小企業・小規模事業者の従業員も参加する合同研修会を試行的に実施する。

3) 合同研修会の本格実施・拡大

市	商工会	協議会

試行的実施の結果を踏まえ、合同職員研修会の実施機会を拡大し、実施する。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) ニーズの把握と市職員向けの各種研修の棚卸し作業の実施	➡				
2) 中小企業・小規模事業者従業員参加型の職員研修の試行的実施		➡			
3) 合同研修会の本格実施・拡大			➡		

ねらいと効果

- 融資相談の機会や個別経営相談会等の機会を通じて、販路の開拓・拡大の課題を抱えている中小企業・小規模事業者を掘り起すとともに、そうした事業者を対象に企業間のビジネスマッチング機会などを提供する。
- これによって、市内の中小企業・小規模事業者の売上アップと安定的な経営基盤の確立をめざす。また、企業間連携による新規事業開拓や新規商品開発等を促進する。

◆内容

1) 販路の開拓・拡大を課題として抱えている
中小企業・小規模事業者の発掘

市	商工会	協議会

個別経営相談会や経営実践塾、創業セミナー等の機会や、市内の中小企業・小規模事業者に対するアンケートなどを通じて、販路の開拓・拡大の課題を抱えている中小企業・小規模事業者のニーズと課題を掘り起す。また、市内の金融機関と連携し、金融機関の融資相談等の機会を通じて販路の開拓・拡大の課題を抱えている中小企業・小規模事業者の発掘に努める。

市	商工会	協議会

2) 展示会等の情報及び機会の提供

販路の開拓や拡大などを図るため、県等が開催する展示会等の情報を中小企業・小規模事業者に提供するとともに、市の催事イベントや公共スペース等を活用した展示機会の創出を図る。

3) 販路の開拓・拡大等のための支援制度（中小企業支援事業補助金）
創設の検討

市	商工会	協議会

人材育成や特許出願、販路開拓・拡大のための展示会や商談会への出展、経営改善のための専門家の相談や指導など、経営改善や販路の開拓・拡大につながるようチャレンジングな取組を行おうとしている中小企業・小規模事業者を資金面で支援するための制度の創設を検討する。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) 販路の開拓・拡大を課題として抱えている 中小企業・小規模事業者の発掘		➡			
2) 展示会等の情報及び機会の提供			➡		
3) 販路の開拓・拡大等のための支援制度（中 小企業支援事業補助金）創設の検討			➡		

ねらいと効果

- 採算がとれているにもかかわらず後継者がいないために廃業に迫られている小規模事業者の事業承継（親族外承継）を進める。
- 女性の起業を含めて、地域の商工業の創業・起業を進める。
- これによって、惜しまれて廃業していくようなお店等が生じないようにするとともに、地域経済の基盤となる小規模事業者の維持・存続と発展をめざす。

◆内容

1) 創業・起業希望者や事業承継に困っている

市	商工会	協議会

小規模事業者等の発掘

個別経営相談会や経営実践塾、創業セミナー等の機会や、市内の小規模事業者に対するアンケートなどを通じて、創業・起業希望者や事業承継希望者等を発掘する。

2) 創業セミナーや「(仮称) いわくら承継楽校」の開催

市	商工会	協議会

現在、3市2町で開催している、創業したい人のための創業セミナーの内容を充実させる。また、事業承継に困っている小規模事業者、親族外承継も視野に入れた事業承継を希望している小規模事業者といった「事業を継がせる側の現経営者」と、事業を継ぎたいという創業者（事業承継希望者）といった「事業承継する側の承継・創業希望者」が集い、事業承継や創業に関するノウハウ等を共に学び合い、相互につながり合えるプラットフォームとなる「(仮称) いわくら承継楽校」を開催する。

3) 事業承継マッチングの実施

市	商工会	協議会

創業セミナーや「(仮称) いわくら承継楽校」の受講者を中心に、事業承継マッチング交流会の開催や承継・創業希望者の公募などを通じて、「事業を継がせる側の現経営者」と「事業承継する側の承継・創業希望者」とのマッチングを行う。

4) 創業・事業承継支援

市	商工会	協議会

平成 27 年度に国の認定を受けた創業支援事業計画に基づき、岩倉商工会と連携しながら、ワンストップ相談窓口での対応や、各種セミナーの開催、事業者の創業計画や事業承継事業計画の策定支援、その後のフォローアップなどの伴走支援を行う。

市	商工会	協議会

5) 女性のための仕事支援

結婚や出産、子育てをきっかけに退職した女性が身近なところで再就職し、やりがいを持ちながら経済的にも安定した暮らしが市内で実現できるようにするため、パート雇用や正規雇用、社会的起業など、多様な働き方が実現できる支援を行う。このため、まずは「女性の働き方」や「出産後や子育て中の再就職、起業」などをテーマとした生涯学習講座を開催し、参加者に対して、岩倉市ビジネスサポートセンターや経営実践塾、創業セミナーなどへの参加を促す。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) 創業・起業希望者や事業承継に困っている小規模事業者等の発掘	➡				
2) 創業セミナーや「(仮称) いわくら承継楽校」の開催			➡		
3) 事業承継マッチングの実施			➡		
4) 創業・事業承継支援	➡				
5) 女性のための仕事支援		➡			

ねらいと効果

- 岩倉市内にどのような事業所があるか、またどのような特徴や魅力を持つ事業所があるか、あまり知られていない状況であることから、市内事業所の魅力を高校生や大学生を中心に広く市民に対して発信するため「ものづくり FOCUS」を作成・更新する。
- 「ものづくり FOCUS」を活用し、市民に市内事業所の魅力を伝えたり、市民と市内事業所がつながる機会を設ける。

◆内容

1) ものづくり FOCUS の更新・作成

市	商工会	協議会

市内事業所の魅力を高校生や大学生を中心に広く市民に対して発信するため、金融機関などと連携して、市内事業所の取材を通して「ものづくり FOCUS」を更新・作成する。

2) ものづくり FOCUS を活用し、市民に「仕事」の魅力を伝えるイベントの開催

市	商工会	協議会

市民に市内事業所の魅力を伝える機会として、また、市民と市内事業所、市内事業所間のネットワークを形成するため、ものづくり FOCUS 掲載企業を中心に、事業所の経営者や従業員、事業内容などをテーマにしたトークイベントを開催する。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) ものづくり FOCUS の更新・作成	➡			➡	
2) ものづくり FOCUS を活用し、市民に「仕事」の魅力を伝えるイベントの開催		➡			

ねらいと効果

- 子どもの頃から、市内の魅力的な「仕事」や「働く人」に触れる機会を設けることで、多様な勤労観や職業観を身に着けながら成長できるようにするとともに、地元事業所などが就職先として選択される可能性を高める。

◆内容

1) ものづくり FOCUS などを活用した職場体験事業の充実

市	商工会	協議会

ものづくり FOCUS を、職場体験事業の「事前学習」の教材や、職場体験では訪問しにくい BtoB 企業について知る教材などとして活用するよう、市内の小中学校や、市内及び周辺市町村の高校、大学などに普及する。

2) 小中学生のための夏休み企業ツアーの実施

市	商工会	協議会

小中学生が、職場見学や職場体験以外にも市内事業所に触れる機会を創出するため、夏休みなどの長期休暇時に市内事業所を訪問する「夏休み企業ツアー」を実施する。

3) 高校生・大学生のインターンシップの実施

市	商工会	協議会

岩倉総合高校の生徒や、近隣市町の大学生、岩倉市出身の大学生等を対象に、市内事業所のことをより身近に知ってもらうため、市内事業所へのインターンシップを実施する。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) ものづくり FOCUS の普及・活用啓発事業		➡			
2) 小中学生のための夏休み企業ツアーの実施			➡		
3) 高校生・大学生のインターンシップの実施				➡	

ねらいと効果

- 人材を募集しているにもかかわらず従業員が確保しにくい中小企業の、自社の魅力発掘・発信力などの採用力を高める。
- 名古屋など都市部で開催される就職フェアへの出展や採用ページへの掲載など、中小企業の人材確保を支援し、市内で働く人を確保する。

◆内容

1) 採用力向上実践塾の開催

市	商工会	協議会

市内の多くの事業者が人材確保を経営上の課題としている状況を解消するため、個々の事業者が自社の魅力を発掘し、その魅力をわかりやすく若者に伝えていくための能力を習得する機会となる採用力向上実践塾を開催する。

2) 就職フェアへの出展支援事業

市	商工会	協議会

中小企業の人材確保を支援するため、人材確保に意欲的な中小企業を集め、名古屋などの都市部で開催される就職フェアに合同で出展したり、事業所ごとの出展を支援する制度の創設を検討する。

3) 採用支援サイトへの掲載事業

市	商工会	協議会

中小企業の人材確保を支援するため、中小企業の採用力向上実践塾への参加事業所や『ものづくり FOCUS』の掲載事業所で人材確保に取り組んでいる事業所などの情報を、無料で利用できる採用支援サイトなどに掲載する。

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1) 採用力向上実践塾の開催	➔				
2) 就職フェアへの出展支援事業		➔			
3) 採用支援サイトへの掲載事業			➔		